

七ヶ宿愛

星も宿るまち

「東北一の吊り橋があってそこからずっといまきれいな星が見えるんだっ。」

そう言われて夜のドライブに出かけた。山の中だったからそりゃあ思っくい見えるよと内心少し冷めた気持ちでいた。

今は光害と言われるネオンの公害により、星が見えなくなる現象が世界各地で起きているらしい。文明の弊害だと思った。星空は嫌いじゃない。

でもわざわざ目に行くようなものでもないし、ここ遠くの山の島にでも行ったら、思う存分堪能すればいい。

車はどんどん山の中を走ると人里から離れていく。「宿いたよ」隣車から降りることをためらうほどの暗さだった。でもここまで来たのだから、少しだけその星空とやらを見てみよう。「抱かないからちゃんと見て歩いて」いつの間にか用意していたの、ペンライトで足元を照らされながら吊り橋へと足を運ぶ。「宿すよ」ライトが消える。「せーの、せーの、せーの。」

編集: 藤原 上子 (0120-252525) | 写真: 上子 (0120-252525) | 写真: 上子 (0120-252525) | 写真: 上子 (0120-252525)

河北新報 創刊120周年記念企画

みやぎ 35市町村

地域愛新聞

みやぎは、愛でできている。

河北新報は創刊以来、地元のみなさまに支えられ、おかげさまで2017年1月17日に創刊120周年を迎えました。この感謝を広告企画として表現するため、地元中心のクリエイター35チームが、宮城県内35市町村それぞれの魅力を紹介する「地域愛新聞」を創刊記念日に発行いたしました。本ボスターはその拡大版ですが、クリエイター陣の故郷に対する思いや、再発見の新鮮な視点も加わった35市町村の素晴らしいさをあらためて感じていただき、より多くのみなさまが各市町村地域を訪れてくださることを願っています。



七ヶ宿町 SHICHIKASHUKU
 蔵王連峰・不活山の麓に位置し、県内唯一の規模を誇る七ヶ宿ダムをはじめ、清津大滝、長老湖、ミズパショウ群生地といった観光スポットを有する。江戸時代、羽州街道と奥州街道を結ぶ街道沿いに七つの宿場が置かれ、七ヶ宿街道と呼ばれていた。

